

日光社山山行報告

【山行日】2024年 12月 15日(日) 晴れ

【集 合】栃木市運動公園 P AM 6:00

【費 用】マイカー1台 : 1,500円

【メンバー】CL: 鈴木ユ、 SL: 藤原ト、
飯野、佐藤、吉田

【コースタイム】栃木市運動公園 P6:00＝

歌ヶ浜第一駐車場 7:10/7:30～阿世 8:30/8:35～

阿世湯峠 8:50/8:55～社山 10:10/10:40～

阿世湯峠 11:35/11:40～阿世湯 11:55～歌ヶ浜第
一駐車場 12:45/12:55＝蕎麦処「かつら」

13:00/14:00＝町の駅「かぬま」15:05/15:20＝栃木市運動公園 P15:50

今日は那須茶臼岳に新雪トレーニングで登る予定だったが、強風の為断念し代替山行として日光社山に登ることにした。前日社山の山行記録を調べると雪がほとんど無く、雪山トレーニングに



山や白根山を見ながら歩け皆楽しそう。景色を楽しみながら緩やかなアップダウンの道を進み、やがて広く平坦な阿世湯に着く。休憩して衣服調整と水分補給を行い、標識に従って左に阿世湯峠に向かって登って行く。雪はほとんど無く、落ち葉を踏みしめながら緩やかに登って行く。しだいに傾斜がきつくなり、木製の手すりに沿ってジグザグに登ると阿世湯峠に出る。足尾側からの風が少し強いが陽射しが有るので寒くは無く、休憩してチョコボールをいただく。ここから急登が続くが、雪はうすすらと積もっているが登るのに支障はない。笹の急坂を登って行き、雨量計があるピークは左側を巻いて進む。



は不向きであるが積雪が多い山は全て風が強く、比較的風の影響を受けない社山を選んだ。栃木市運動公園を6:00に出発し、東北道から日光宇都宮道路、イロハ坂を進み県営歌ヶ浜第一駐車場に車を止める。奥日光地区の県営駐車場は今年4月から有料になり、6時間まで500円で6時間を超えると1日となり1000円徴収される。トイレを済ませ、ストレッチを行なったら出発する。中禅寺湖畔の歩道を進むと、真白く雪化粧した日光白根山が望め「ウワ～綺麗」と歓声上がる。湖畔に沿って阿世湯まで歩いて行くが、男体



この先から一旦下り、登り返すと展望が良いピークに出て休憩する。中禅寺湖、の向こうに男体山から女峰山の日光連山が連なり、左側には白く輝く白根山が聳え皆さん絶景をスマホに収めていた。

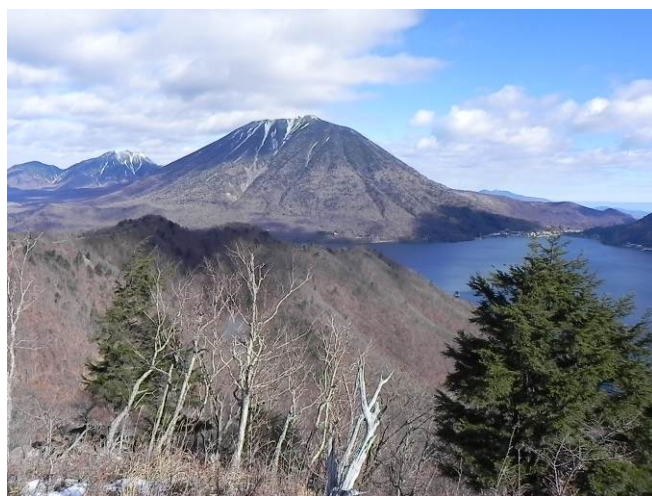


我輩もデジカメで皆さんを撮るが、寒さでカメラがフリーズして撮れなくなる。

新しいカメラに買い替えたが、寒さに弱いカメラのようだ。景色を楽しんだら山頂目指して出発し、急坂の登山道を登って行く。高度が上がるにつれ登山道が雪で白くなるが、登りなのでアイゼンは付けずに登って行く。急登の連続で呼吸が苦しくなるが、展望を楽しみながらゆっくり登って行く。いくつかピークを越えると傾斜が緩くなり、三等三角点がある社山山頂に着く。山頂の展望は

良なくて、この先のコメツガの林を抜けると広々とした笹原に出る。ここからの展望は素晴らしく、正面に黒檜岳から奥白根連山が、左手には足尾の山々と庚申山や皇海山が見渡せる。展望を楽しんだら山頂まで戻り、ドーナツやブッセを食べてエネルギーを補給する。おやつタイムが済んだら下山開始し、登って来た道を下って行く。雪が少しあるがアイゼンを付けるほどではなく、ストックを使って慎重に下って行く。展望が良いピークまで下り、もう一度展望を楽しみカメラに収める。ここからいっきに阿世潟峠まで下り、小休止したら阿世潟に向かって下って行く。阿世潟からは道路歩き

になり、会話を楽しみながらのんびり歩き駐車場に到着。靴を履き替えトイレを済ませたら車に乗り、立木観音前の「手打そばかつら」に移動する。手打そばかつらは、11月のテレビ番組で紹介され美味しいと評判の店である。1階でご主人が蕎麦を打ち、2階が食堂になっていて中禅寺湖の展望が素晴らしい。先客が大勢いて、ご主人1人で蕎麦を打つので待たされる。ようやく我々の蕎麦が届き、美味しくいただいた。お腹がいっぱいになったら「かつら」を後にし、車に乗って栃



木市運動公園へ向かう。いろは坂には雪が全く無く、日光宇都宮道路の土沢ICで降りて鹿沼に向かう。途中、町の駅「かぬま」に寄って買い物し、当初の予定通り栃木市運動公園へ帰着した。雪山トレーニングは出来なかったが、絶景を楽しみながら登れ、皆さん大満足の山行となった。